

株式会社グリーンファーム協栄

<法人の概要>

所在地：愛媛県新居浜市

設 立：平成23年8月

資本金：500万円 売上高： 万円

構成員（議決権）：農業従事者2名（100%）、

役 員：2名（うち農作業従事2名）

従業員数：常時雇用者1名、

経営面積：0.37ha（うち所有0ha、借入0.37ha） 基幹農作業受託面積：0ha

作付作物：小松菜、ほうれん草、チンゲン菜、レタス



全 景



播 種 ・ 育 苗

<営農を開始するまでの状況>

【農地の確保】

当初、農地の取得については地域を限定して探していて、友人などの紹介で現在の農地を確保した。地主と交渉して借地契約を締結し現在に至っている。現状においても近隣の農地の確保に努めている。当初は初期投資が先行するため借地契約とし、数年後には買い取り自社所有を目指す。

【販路の確保】

当初より自社の販路先の確保に努め、現状で自社販路の契約を行っているが、今後、更なる生産量の増加を目指し販路の拡大に努めると同時に産直を行う。

【地域との関係】

会社の経営理念の柱に（農業を通じて地域社会に貢献する）近隣の理解なくして、これからの農業法人は難しいと考えている。

【法人化にあたり】

弊社も異業種からの参入で、新居浜市においても2例目の農業生産法人で、行政側も含め、不慣れな部分があった。

＜特徴的な取組＞

【特徴的取り組み】

ハウス栽培にて葉物野菜を主に現状は有機ＪＡＳの取得に向けた化学肥料・除草剤・農薬など一切使用しない有機農法を行っている。

また、一次産業である農業を、生産物の加工・物流などを絡めて多次元的な農業を目標に取り組む。

＜今後の農業経営の展開方向＞

【農業経営の方向性】

農業規模については、現状の弊社の規模では生産量に限りがあり、現状の目標は新たな近隣農地の確保で規模的には拡大を行います。

また他企業との連携は独自性・差別化・商品開発等に理解のある企業との連携を目指します。

＜今後法人化を進めようとしている方へのアドバイス＞

現状の農業・農地管理を見たときに農家の高齢化・後継者など個人的な農業環境が厳しく、今後は組織的な農業が必要と考えます。



ハウス内



土壌分析